

会報 なかさ と

E-mail nakasatokouryusenta@net1.jway.ne.jp

中里学区コミュニティ推進会
発行責任者 石川 諒一
編集事務局 皆川 汪
TEL 0294-70-8005

中里学区人口 H29.7.1現在
世帯数 480
総人口 1185
男 576 女 609

なかさ と 散歩道 里川吊り橋の復旧保存の検討開始される

昨年の平成28年度の総会終了後、小川日立市長とコミュニティ推進会（石川諒一会長）との市政懇談会が開催され、中里の現状報告、要望などの話し合いが行われました。



その中で、日立24景指定の里川発電所に架かる吊り橋の復旧について中里レジャー農園（リンゴ・ブドウ等）と、紅葉・新緑の観光による相乗効果を狙い、交流人口の拡大を目的とし要望、早速今年度予算化され、遊歩道の整備と吊り橋の改修検討の設計が開始されました。吊り橋近隣の農地所有者には測量等で畑の中に入ったり、機器搬入などご迷惑をおかけします。業者には農地立ち入りについて所有者の了解の下実施するよう話してありますが、ご要望ご意見等ありましたら交流センターまでご一報ください。（今年度は設計工程までです）

大正12年に架けられた里川の吊り橋、もう一つの東河内町にあった中里発電所の吊り橋は既に撤去されており、唯一残った里川発電所吊り橋は中里の果樹園と観光の相乗効果をもたらし、交流人口の増大化という役目を果たしてくれたいことを望んでいる。幼少の頃吊り橋を渡り紅葉の赤色の美しさと里川の清流がキラキラ光っていたのを思い出した。

紅葉と新緑の里川発電所の吊り橋（平成22年頃）



交流センターの樹木剪定をやって頂きました

猛暑続く中本当に「苦勞様です」

夢ひたちファーム（代表梶山明子さん）のメンバー成田芳大さん、梶山清一さん他計4名で、ボランティア奉仕で7月13日（木）大きくなった2本の樹木を剪定して頂きました。

交流センターの事務所裏の樹木が大きくなって倉庫の上に覆いかぶさり始め、剪定を検討していたとき、夢ひたちファームの梶山清一さんから、夢ひたちファームも農地や古民家住宅本部の木の剪定を定期的にやっており道具一式持っているので仲間間で剪定してあげるとの申し出があり、早速綺麗に剪定していただきました。軽トラック3台分の剪定樹木も処分していただき、すっきりと明るくなりました。



只今剪定中です。足元注意！



すっきりと綺麗になり明るさを取り戻しました

石川会長が日立市23学区全体のコミュニティ推進協議会会長に選出され就任しました。

日立市コミュニティ推進協議会の会長に就任しました。

石川諒一会長

中里学区のコミュニティ推進会の会長に就任して今年で11年目の石川会長NPO公共タクシーの立ち上げ、中里小中一貫校の承認と、スクールバス問題の解決、どんど火祭りの定着化等コミュニティ活動の推進に当たり中心となって活躍頂きました。ライオンズクラブでも日立市内のボランティア活動に奮闘中で多忙な中、今年から日立市23学区全体のコミュニティ推進協議会会長に選出され就任します。健康に留意し益々のご活躍を祈ります。



石川会長の就任あいさつ文紹介します

5月26日の日立市コミュニティ推進協議会総会に於いて、会長に選任され、任期2年に渡り日立市コミュニティ推進協議会の運営を取りまとめたいことになりました。当会は市内にある23小学校区のコミュニティ組織の会長で構成され、各学区の様々な地域課題の解決に向けて協議し、行政と協働で住みよいまちづくり活動を推進しております。具体的には式典・祝賀会等にコミュニティ代表として出席したり、環境活動・子育て支援・地域福祉・生涯学習事業などの各種委員会（別表参照）に出席し、行政への要望・提言を図ります。また2か月に1回会長会議を開催し各コミュニティ間の情報交換、行政からの依頼業務の協議や共同事業の企画立案などを行っています。

中里学区の皆様には、中里学区の会長としての仕事が大切でありますので、尚一層ご支援、ご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

私も微力ではありますが、日立市民の皆様や市長初め行政の皆様には、中里学区に目を向けて頂き、少しでも中里学区活性化のためにお役に立てればと思

NO	各種委員会・事業名	職名
1	日立市コミュニティ推進協議会	会長
2	日立市社会福祉協議会	理事
3	茨城県共同募金会日立支会	理事
4	茨城県自治連合会	理事
5	いきいきゆめ国体日立市実行委員会	副委員長
6	国体推進委員会	オブザーバー
7	日立市民科学文化財団評議員会	評議員
8	日立市民生委員推薦会	委員
9	日立市学校防災委員会	委員
10	日立市視聴覚センター運営委員会	委員
11	叙勲・国家褒賞祝賀会	発起人
12	日立市地域ブランド協議会	委員
13	日立市環境審議会	副委員長
14	日立市きららの里運営委員会	副委員長
15	日立市都市計画審議会	委員
16	日立市都市計画マスタープラン策定委員会	委員
17	日立市交通対策協議会	副会長
18	日立市学校適正配置検討委員会	委員
19	エコフェスタひたち	来賓
20	日立市子ども育成連合会	来賓

日立市コミュニティ推進協議会会長を引き受けることにしました。お陰様で、小川市長には「中里タクシーの電気自動車の無料レンタル」「ひたちJA中里支店の存続陳情」「中里中学校特任校への支援」「里川発電所吊り橋の復旧・観光化」「リンゴ・ブドウ農家への県北活性化事業による支援」など中里のことを広く考えて頂いております。最後になりますが、これからも市民の皆様への生活に密着した課題解決を図って参りたいと思います。そのためには市民の皆様にはコミュニティ活動にご理解を頂き、一人ひとりが関心を持って頂き、活動に参加して頂くことが大切です。また中里学区の皆様には広い自然環境や文化遺産や交流センターを有効活用して頂き、絆を強め、理解しあえる人間関係を構築し、より良い地域に発展していくことを期待しております。

社会福祉協議会主催の「おもちゃライブラリー」で芋ほり

社会福祉協議会 安島光子

7月13日(木) 梅雨明け前の曇天で蒸し暑い日でしたが、石川会長、石川尚武氏の参加で、大津満夫さんが丹精込めて作ったジャガイモほりを、「おもちゃライブラリー」行事の一環で、多数の子供たちを迎え行われました。参加した子供たちは、「こどものいえ認定子ども園」(園長 見城美智子氏) 25名の園児と付き添い先生4名、市内の一般親子参加者10名、計40数名で大歓声を張り上げ掘り起こされました。

子どもたちも初めての経験らしく、イモづる式に掘り起こされる様子で大歓声、大きなミミズを発見して騒ぐこども達と、衣服に土が着いて手を泥だらけにしながら夢中で掘り起こすと、全員元気に芋ほりが行われた。



大きなミミズ多数発見!



掘り起こしたジャガイモでハイポーズ

大量に掘り起こされたジャガイモは、各自が土産として持ち帰りました。「こどものいえ認定子ども園」では園の行事に使用したいと持ち帰り、それでも配り切れないジャガイモを高鈴幼稚園でバザーに使いたいとお母さんたちが持ち帰ってくれました。ジャガイモを丹精込めて栽培してくれた大津満夫さん、今日の蒸し暑い中ご協力いただいたボランティアスタッフの皆さんお世話になりました。楽しい芋ほりを経験させることが出来ました。ありがとうございます。

中里学区コミュニティ推進会 平成29年度 広報活性部員紹介

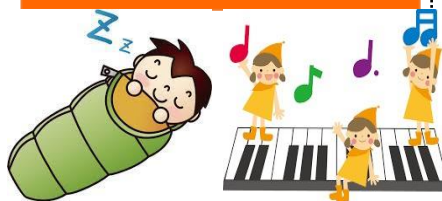
- 部長 小澤 宏樹氏
- 部員 中嶋 繁雄氏
- 平塚 重光氏
- 深田 清二氏

宜しく願いいたします。

わんぱく隊 宿泊体験募集のお知らせ

今年のテーマは音楽と楽しもう! 簡単な楽器を作り皆で楽しく演奏します

平成29年9月2日(土)



中里の神社・仏閣・文化財・画家の紹介

シリーズ⑨

撫子山(なでしこやま)

中深荻町呉坪

中深荻町呉坪の素鷲神社北東に「撫子山」がある。山頂に会沢彦左衛門父子の事蹟と併せて、平安時代の歌人能因法師の歌が記念碑として建てられている。法師が旅の途中この地に立ち寄り詠んだと伝えられる。

登古途和仁	とことほに
多比禰世志	たびねせし
加難於久都	かなあくつ
由以那遠奈	ゆになおな
門加止美南	つかしみな
天矢枯乃也	てしこのや
摩	ま

能因法師 源義経撰書

明治45年4月建立

明治21年市町村選定に当たり、町村分合諮問案が出されたが中里村の名称は初め、「撫子山」が原案であった。道も整備され登りやすくなっているので是非一度訪れてみては?

写真は木村豊司様撮影写真を掲載しました。



トマトの苗を種から育てました

中里小学校2年生全員(担任安藤 桂子先生)がミニトマトの苗を、中里交流センターに段ボール3箱(約80本)持ってきました。お話によると2年生全員で、種を蒔き苗を育てたとのこと。持ってきた苗は、葉の色も濃く、茎もしつかりとしていて元気! 立派な苗でした。早速職員全員で各行事に参加にきた地区内の人、他地区からの訪問者に配りました。勿論、交流センターでもプランターに6本植え毎日水やり、脇目採りをして育てています。30日〜40日後には真っ赤なミニトマトが鈴なりに実り、美味しく食べさせていただきます。小学生も出来栄確認に交流センターに来て下さい。トマトは、朝摘み取るのが一番甘いそうですよ!

配られたトマトの種類は背丈が伸びない、「プリティーベル」と言われる種類で倭性トマトとも言われます。



交流センターのトマト植え付け



2年生全員と寄せ書き

